

第3章 地域住民等のニーズ

POINT

- ・計画策定にあたり地域住民など利用者のニーズを把握するため、後述する法定協議会に利用者団体が参画しているほか、「出前講座※」での意見聴取やアンケート調査（参考資料1）、パブリックコメントを実施した。
- ・出前講座やアンケート調査等で得られた意見等は、施策立案に反映した。

※「出前講座」：並行在来線への理解増進を図るため、福井県職員が沿線地域の住民の勉強会等で説明やグループヒアリングを実施する取組み。

1 出前講座での主な意見

- ① 福井商工会議所 まちづくり委員会【H30. 5 参加者36名】
 - ・駅から自宅は車利用者が多いため、駅の駐車場を拡大すべき
 - ・快速を運行してはどうか
 - ・えちぜん鉄道、福井鉄道との一体化を検討してほしい
 - ・他の地域交通との客の取り合いではなく、新規利用者の発掘が大切である
 - ・新幹線（現特急）から並行線に利用者が転換する工夫が必要である
- ② 敦賀商工会議所建設部会【R1. 8 参加者25名】
 - ・関西・中京方面の在来線との乗継利便性の確保をしてほしい
 - ・関西からの新快速を敦賀以北に延伸してほしい
- ③ 越前に学ぶ会（有志の勉強会）【R1. 7 参加者20名】
 - ・東京、関西、中京方面への乗換え料金、時間など、利便性を確保してほしい
 - ・北陸新幹線南越駅からの2次交通を充実させてほしい
- ④ 羽水高校（R2. 11 参加者4名）
 - ・列車の運行本数を増やしてほしい
 - ・駅舎を綺麗にしてほしい
- ⑤ みのり公民館（福井市みのり地区の町内会）【R2. 7 参加者20名】
 - ・観光列車を運行してほしい
- ⑥ 緑寿会（鯖江市糺町の町内会）【R2. 7 参加者20名】
 - ・普通および快速列車での中京方面への移動の利便性を確保してほしい
 - ・石川方面への快速列車を運行してほしい
 - ・在来線武生駅と新幹線南越駅間の2次交通の充実を検討してほしい
 - ・在来線北鯖江駅の東西の行き来をしやすくしてほしい

2 パブリックコメントでの主な意見

県民の皆様からたくさんの貴重な御意見をいただきました。いただいた御意見は、今後の事業実施等の参考にさせていただきます。

- 意見募集期間：令和3年9月15日（水）～9月30日（木）
- 意見件数(提出者)：32件（9名）
- 主な意見

【全般】

- ・ 通勤・通学や沿線住民の利用だけでなく、幅広い視野で、県民誰もが乗りやすく、利用できる鉄道運営をお願いしたい

【第6章 施策・事業および実施主体】

➤ 施策1 利便性の向上

- ・ 朝夕の通勤・通学時間帯以外の増便も検討して欲しい
- ・ 越美北線は、福井駅まで乗り換えなしで運行して欲しい
- ・ 並行在来線と小浜線の乗り継ぎ待ち時間が少ないダイヤにして欲しい
- ・ できるだけ雨や雪による運休、遅延が減るようにして欲しい
- ・ 観光・イベント列車は「恐竜王国福井」として恐竜を利用すると良い
- ・ 越美北線の列車のように、並行在来線車両もラッピングすると良い
- ・ 観光列車を導入するなら、他県とは一線を画するような車両・内容で実施希望
- ・ パーク&ライド駐車場の拡大および定期利用者への駐車料金割引を希望
- ・ 越前花堂駅に、市営のパーク&ライド駐車場を整備して欲しい
- ・ 並行在来線駅までの交通手段を充実して欲しい
- ・ 駅のホームに特色ある分かり易い案内があると良い

➤ 施策2 駅を中心としたまちづくり

- ・ 新規設置も歓迎するが、既存駅の改修に地元市町とともに取り組んで欲しい
- ・ 駅構内への飲食店誘致など、運賃収入以外の収入確保策を図るべき
- ・ 駅周辺に学生が時間を潰せる場所が欲しい
- ・ 駅周辺に長時間過ごせるようなショッピングや観光施設を整備して欲しい

➤ 施策3 地域鉄道など他の交通事業者との連携

- ・ 通勤時間帯に、福井駅から金沢駅までの快速列車を運行して欲しい
- ・ I R いしかわ鉄道との相互乗り入れやお得な切符があると良い

➤ 施策4 地域に親しまれる鉄道への転換

- ・ 駅周辺の商店街や企業と並行在来線会社が定期的に意見交換し、沿線地域にメリットが還元される取組みを実施してはどうか
- ・ スマホでポイントを獲得できると良い

【第7章 並行在来線会社の設立および資金の確保】

- ・ 大幅な運賃の値上げがないようにして欲しい
- ・ ふるさと納税やクラウドファンディングで援助した額に応じて、運賃割引をしてはどうか
- ・ 駅周辺企業の定期券購入促進のため、団体割引を行ってはどうか
- ・ 定期券購入促進のため、定期利用者の休日家族パスを発行してはどうか